

意見交換会 各グループ発表

公益社団法人日本フィットネス協会（JAFA）事務局

2023/10/13 「GFI資格」養成校研修会

1

岡橋グループ (大学)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

- ▶ とにかくほめる
- ▶ 2年生が1年生の前で実演指導
- ▶ スポーツクラブで働く卒業生を呼んで、直接運動指導をしてもらって楽しさをしてもらう

▶ テーマ2

- ▶ 就職は資格を持ってなんぼ
- ▶ 健康系の資格はこれから重要視される。どんな企業でも、エアロビクスの指導をしなくても、地域住民のために取り組むための対話力、コミュニケーション能力はGFIで学べる

2

鈴木グループ (大学)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

- ▶ 教員自身がインストラクターのモデル、魅力的なモデルになれるように指導している
- ▶ 学生に寄り添わないと感じ取ってもらえない、理解できているか確認をとりながら授業を進めている
- ▶ 身体能力の高さに働きかけるようなアプローチを心掛けている

▶ テーマ2

- ▶ GFIパンフレットの配布
- ▶ GFIの資格は「集団に教える」「相手を見る」「気づく能力」を高めるのにとっても役立つことを主張して受験促進
- ▶ 望月さんの講演内容を学生に伝えるとモチベーションが上がる

3

永岡グループ (短期大学)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

- ▶ 学生に実際の指導現場を見せる（先輩の活躍する姿を見せる）
- ▶ 卒業生の説明会を開催したり、アンケート調査してフィードバックさせている
- ▶ 試験の実施を工夫。一度にすべてを行わず、一つずつハードルを越えながら実技、筆記も科目ごとに順番に合格させて最終的に2年間の間で資格取得を目指す（間延びしてはまらない学生もいる）

▶ テーマ2

- ▶ 生活環境、就職先によって異なるが、GFI資格は社会で活かせることを話す

4

池田グループ (専門学校)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

卒業生、資格を有している方に好意的な企業にお話に来てもらう

1年時に（いろいろ情報が入る前に）資格の重要性を伝える

GFIほかの4つの資格取得で「4冠達成」が卒業目標だ！としている

ToDoリストは年間計画表で、週1回は面談をしチェックをしている。
非常に時間はかかるが、効果は大きい。

▶ テーマ2

- ▶ 就職時に、スポーツ関係でなくても、必ず人と関わることがある。また人に対して「説明・伝達」は必須で、「指導の循環」がコミュニケーションを図る方法として、活かせる。

5

三浦グループ (専門学校)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

目標をもたせる...疑似体験、発表会

成功体験...卒業生のレッスン

▶ テーマ2

- ▶ 指導の循環はコミュニケーション能力を上げる、お互いのキャッチボールにつながる

- ▶ 柔道整復師を目指す学生は半分以上が独立のため、コミュニケーション能力を持つと表現力がUPするのでGFIを取得させている

6

三浦グループ（八戸保健医療専門学校 角田様より）

グループ意見交換会にて、柔道整復師の学校のカリキュラムにJAFaを取り入れているということに、評価頂きました。

学生のモチベーションの上げ方で、医療従事者として関連づけさせることをしております。

- ①ストレッチ →治療の一部としての導入（保険診療外）
 - ②レジスタンス →怪我の予後の機能改善のための筋カトレーニング
 - ③エアロビクダンス →生活習慣病の予防、体重増加による下肢の腰部の傷害予防、改善※その為の有酸素運動の基礎知識の習得
- などを授業では伝えております。

また、最近の国家試験及び模擬試験等で、運動生理、解剖学、公衆衛生学（健康日本21より）、RICE処置などJAFaで学習した内容が類似した問題で出題されてます。なので本校では1年生の履修になるため、上級学年にあがるための準備学習にもなっております。

7

高木グループ （専門学校）

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

学ぶ順番を工夫。1年時はパーソナル指導の需要が多い場合、SE・REを取得、ADは楽しさを伝え、2年時で必要性を伝えている発表する場を設けている。外部講師のレッスン、2年生が1年生に発表指導する。

▶ テーマ2

- ▶ フィットネス分野に進む学生にはダンスフィットネスでリードをさせる
- ▶ マネジメントとGFIを一緒に取ることで、現場を管理を一緒に抱いて現場で活躍できる
- ▶ 今は必要ないと思っけていても、将来の選択肢を増やすため、と伝え、教育現場やスポーツに従事する学生に資格を取得してもらおう

8

長谷川グループ (専門学校)

- ▶ テーマ1 学生のモチベーション、どうすれば上げられるか？
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1

指導することを楽しんでもらう。

指導の目的を明確にする。自分の成長、何のための指導かを理解し、実感してもらう。

実習で、学んだことをアウトプットする場面があるとモチベーションが上がる。

▶ テーマ2

GFIを通して多様なニーズにマッチングできる。引き出しを多く持つことが社会で役立つ、経験を通して強みになることを伝えている。現場指導を行っている社会人（卒業生）に、集団指導の能力は行政で求められることや、集団指導能力の優位性を話してもらう。

9

安藤グループ (養成機関)

- ▶ テーマ1 実践している集客方法
- ▶ テーマ2 授業の内容を、社会でどう役立てるか？

▶ テーマ1 (実践している集客方法)

ここ数年は養成ができていないが、インストラクターによる紹介（既に指導している方）、SNSの発信

▶ テーマ2

▶ コーチングを組み入れている。目標設定をしっかりと立たせることが社会で活かしている。

▶ 指導の循環は実際に試す機会があると自分自身の評価（できたか？できていないか？）につながるのよい

10